



トランシを配り署名を呼びかける

無実を訴え47年

奥西さんを守る会等が署名活動

日本国民救援会眞本勝ひん(63)の再審開始部(煙草正好会員)と名づけられ、(裁判のやり直し)を求めるチラシを配り、道張海ぶらの酒事件・奥西さんを守る和歌山の行へ人々に支援の署名会(代表・日本国民救援会眞本部、織部利幸)は15日、JR援金眞本部、織部利幸事務局長)は15日、JR和歌山駅前で、同事件で死刑判決が出た奥西人を殺害したといつも

の。逮捕された奥西さんは一審判決で無罪と認められ、二審では一転して死刑となりた。平成17年4月に名古屋高裁(刑事一部)は裁判開始

(刑事一部)は裁判開始を決定したが、翌年の3月に改めて5

平成18年12月に名古屋高裁判所で死刑判決に開始決定を取り消した。現在、奥西さんは最高裁判所で死刑判決に対し特別抗告審中である。

中会長は「長い間えん罪で監獄にいる奥西さんを、命のあゆう方に一刻も早く救い出したい。そのため市民の力を貸してもらえたう」と話していた。